

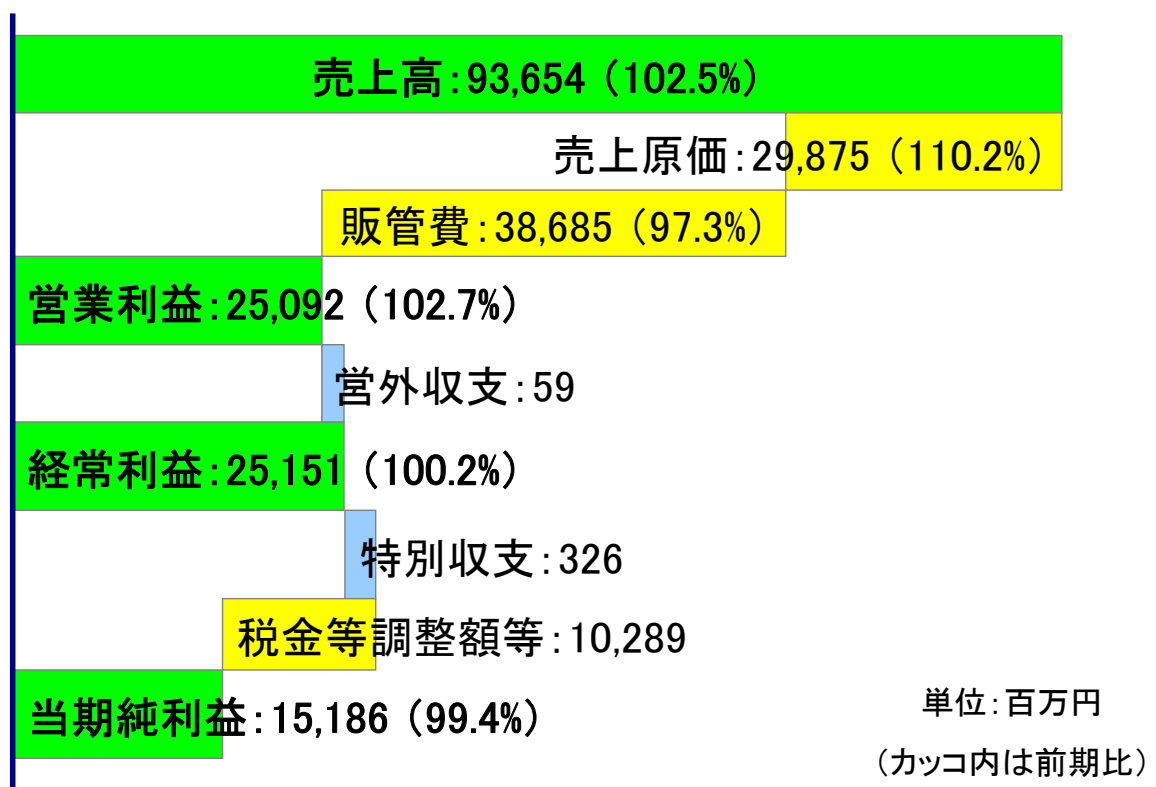
2009年2月期第3四半期の 営業状況について

このプレゼンテーション資料には将来の見通しが含まれています。これらの見通しや意見は、社内資料やその他の信頼するに足りると思われる資料をもとに作成していますが、将来の業績を保証するものではありません。よって、実際の売上高や利益等は、ここに記載されている内容と異なる場合があることをご承知おきください。

久光製薬株式会社
2008年12月25日

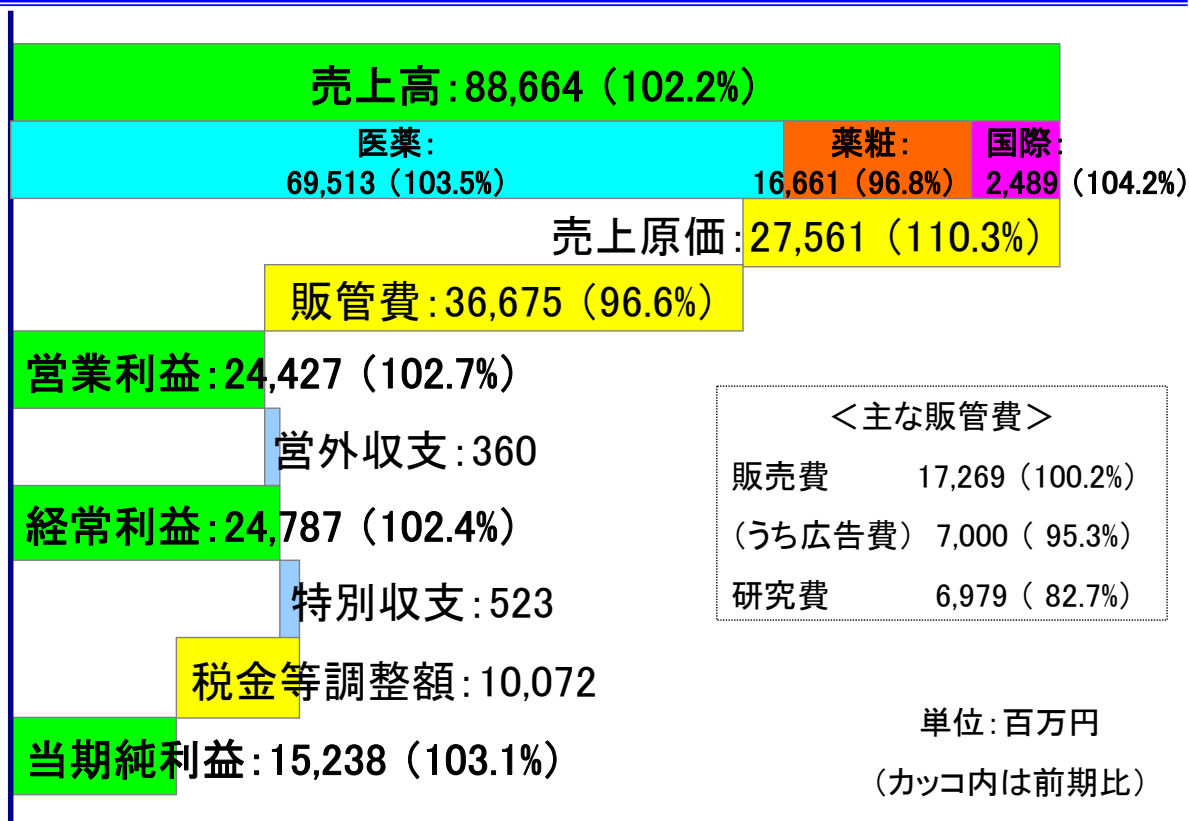
貼って手当てすることの良さを伝える

1. 連結PL



貼って手当てすることの良さを伝える

2.単体PL



貼って手当てすることの良さを伝える

3.部門別売上高

単位:百万円

	第3Q 実績	前年 同期比	年間目標	年間目標 の前期比
医薬事業部	69,513	103.5%	93,500	107.0%
薬粧事業部	16,661	96.8%	22,500	102.5%
国際事業部	2,489	104.2%	4,000	122.3%
全社合計	88,664	102.2%	120,000	106.5%

※年間目標は10月9日公表値

貼って手当てすることの良さを伝える

4.主要商品別売上高

単位:百万円

		第3Q 実績	前年 同期比	年間目標	年間目標 の前期比
医療用	モーラステープ群	53,447	107.8%	72,000	110.3%
	(モーラステープL)	23,110	122.3%	31,000	122.9%
	モーラス群	9,221	89.9%	12,500	96.3%
	ナボール群	1,495	92.1%	2,000	96.5%
	インサイドパップ	747	83.0%	850	73.5%
一般用	サロンパス群	5,261	97.4%	7,200	104.3%
	サロンシップ群	3,099	89.8%	4,200	100.3%
	エアーサロンパス群	1,857	118.3%	2,100	119.2%
	ブテナロック群	1,419	90.3%	2,300	89.9%
	フェイス群	3,450	106.5%	4,500	111.3%

貼って手当てすることの良さを伝える

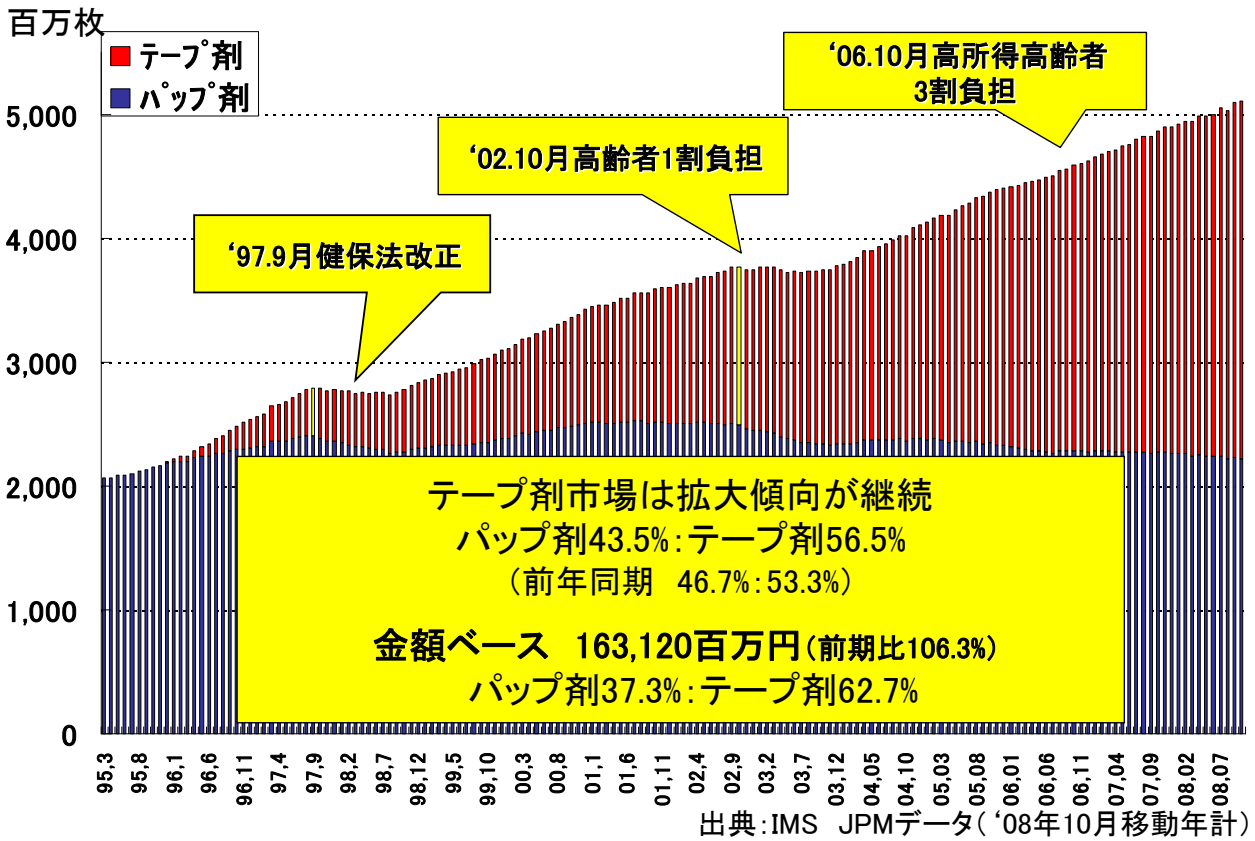
5.第3四半期損益サマリー(前年同期比)

単位:億円

	利益に対する増減額		主な差異理由
	連結	単体	
売上高	+23.2	+19.1	・モーラステープ群の伸長
売上原価	△27.5	△25.7	・売上増に伴う原価増 ・薬価改定の影響 ・宇都宮新工場稼働、米国向けサロンパスライン稼働等の影響
売上総利益	△4.3	△6.6	
販管費	+10.9	+13.0	
研究費	+14.5	+14.5	・新商品導入費用の有無
営業利益	+6.5	+6.4	
営外特別	△5.9	+0.4	・投資有価証券評価損 ・為替差損 ・HFT-290の一時金およびマイルストン ・関連会社清算に伴う配当金増加(連結相殺) ・子会社関係の引当金等の戻り益(連結相殺)
税金等	△1.3	△2.2	
純利益	△0.8	+4.6	

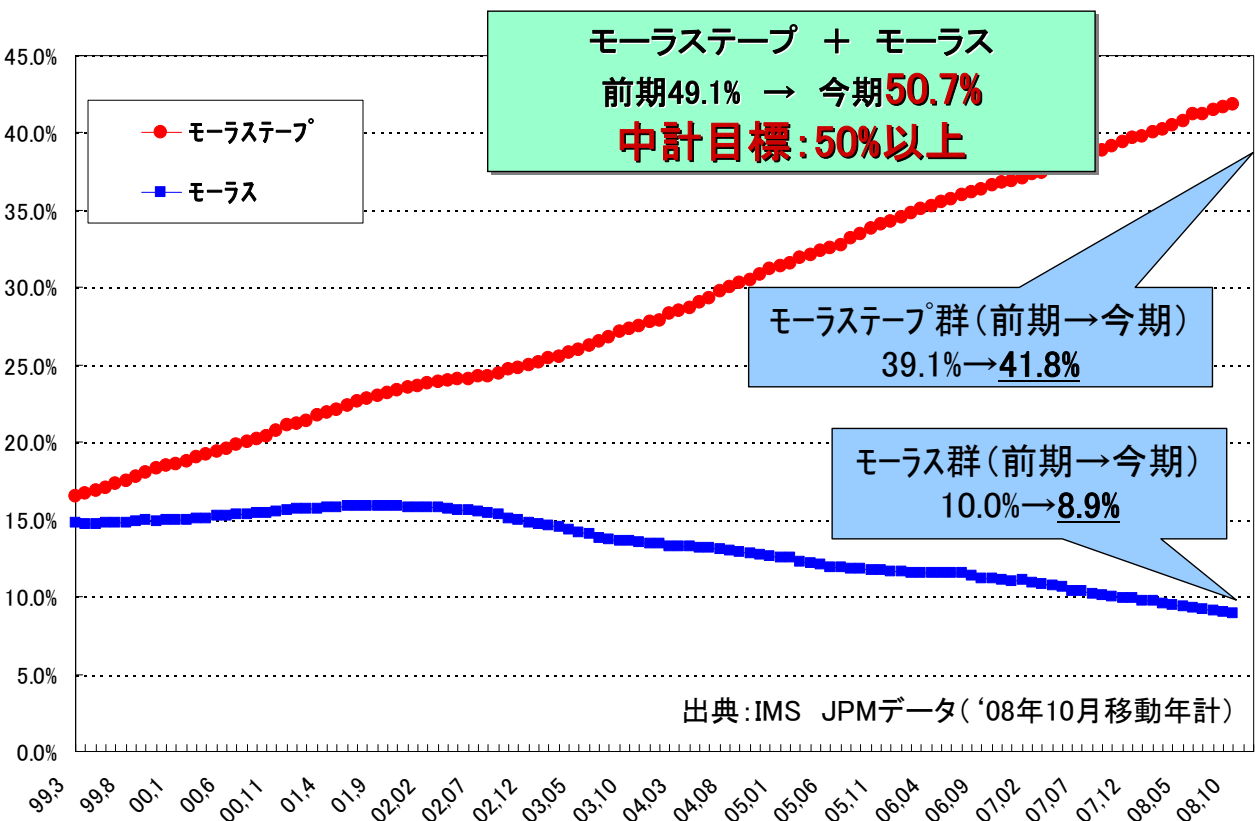
貼って手当てすることの良さを伝える

6. 第2世代貼付剤市場動向 (数量ベース)



貼って手当ですることの良さを伝える

7. 第2世代貼付剤シェア推移



貼って手当ですることの良さを伝える

8.研究開発パイプライン

ステージ	テーマ名	対象	剤型	特長	次のステップ
申請中	SG-01	日	貼付剤	褥瘡等(医療機器)	08年度承認見込
申請中	HFT-290 (協和発酵と共同販売)	日	貼付剤	がん性疼痛の緩和	09年度承認見込
申請中	BTDS (ムンディファーマ社から導入)	日	貼付剤	非がん性疼痛の緩和	10年度承認見込
申請中	KPT-220	日	貼付剤	関節リウマチ痛の鎮痛	10年度承認見込
申請中	HFG-512	米	貼付剤	中等度から高度の慢性疼痛の緩和	非開示
PⅢ	HKT-500	米	貼付剤	関節痛・腰背痛・筋肉痛の鎮痛	10年度申請
PⅡ	HTU-520	日	貼付剤	爪白癬	10年度PⅢ
PⅡ	HOB-294	日	貼付剤	過活動膀胱	10年度PⅢ

※黄色の部分が前回10/9発表より変更のあった箇所です。

貼って手当てすることの良さを伝える

世界の人々のQOL向上を目指す

2009年2月期第3四半期 営業状況

2008年12月25日

久光製薬株式会社

貼って手当てすることの良さを伝える